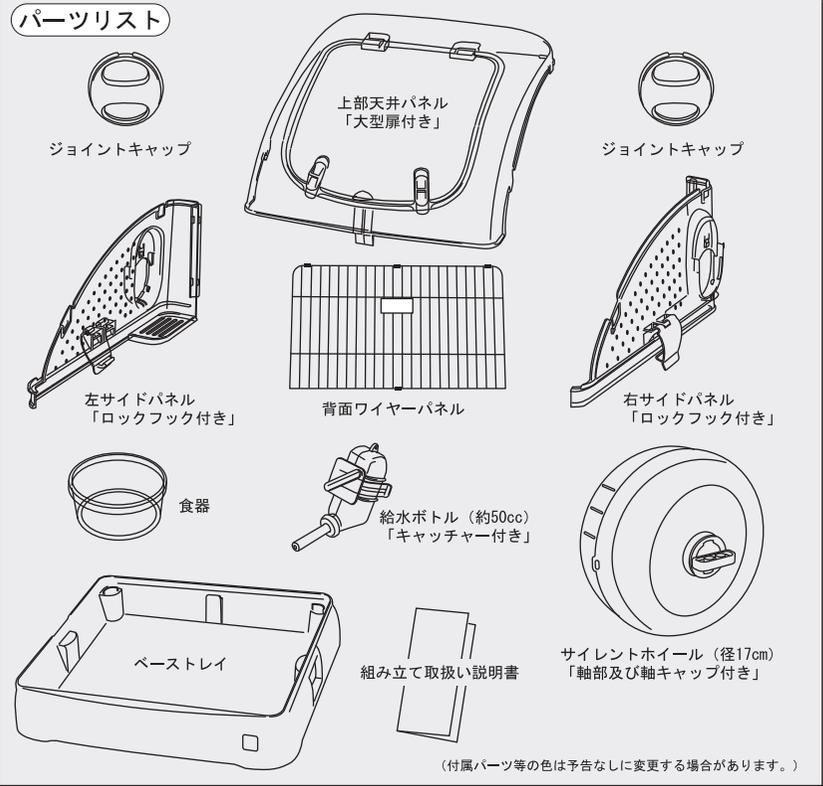
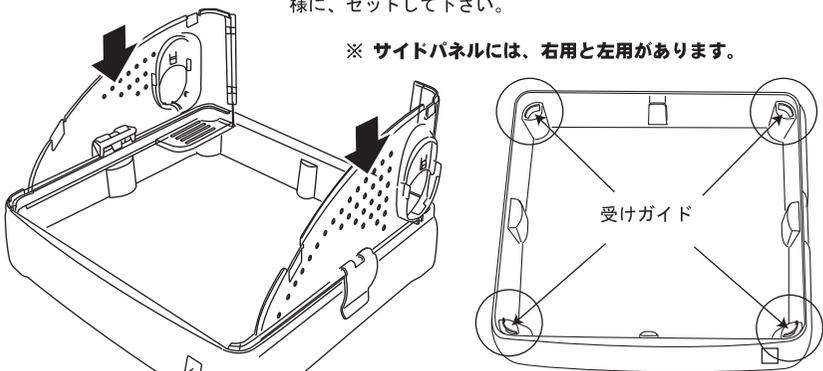


◎ パーツリストと照らし合わせて、梱包中身の各パーツを確認して下さい。

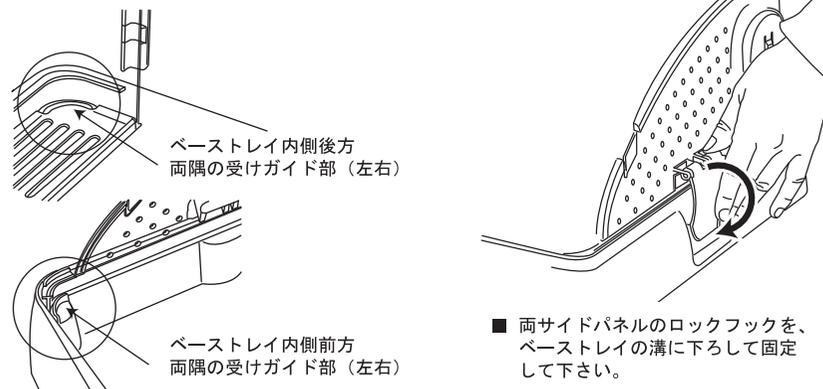


**STEP 1** ベーストレイへのサイドパネルの取り付け

■ 両サイドパネルを、ベーストレイ内側の四隅の受けガイドに合わせて、左下図の様に、セットして下さい。

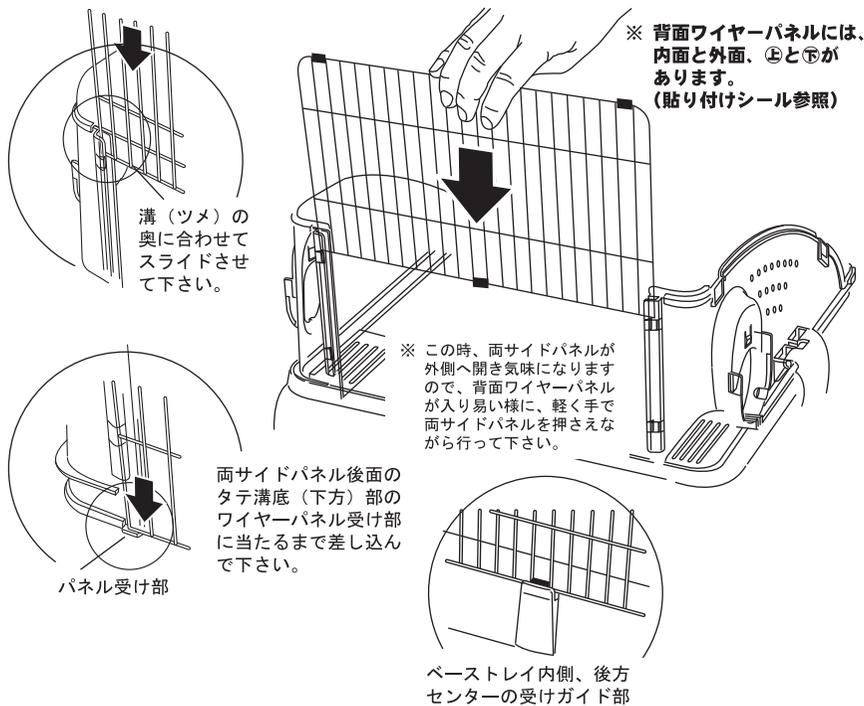


※ ベーストレイはロゴシールがある方が前になります。



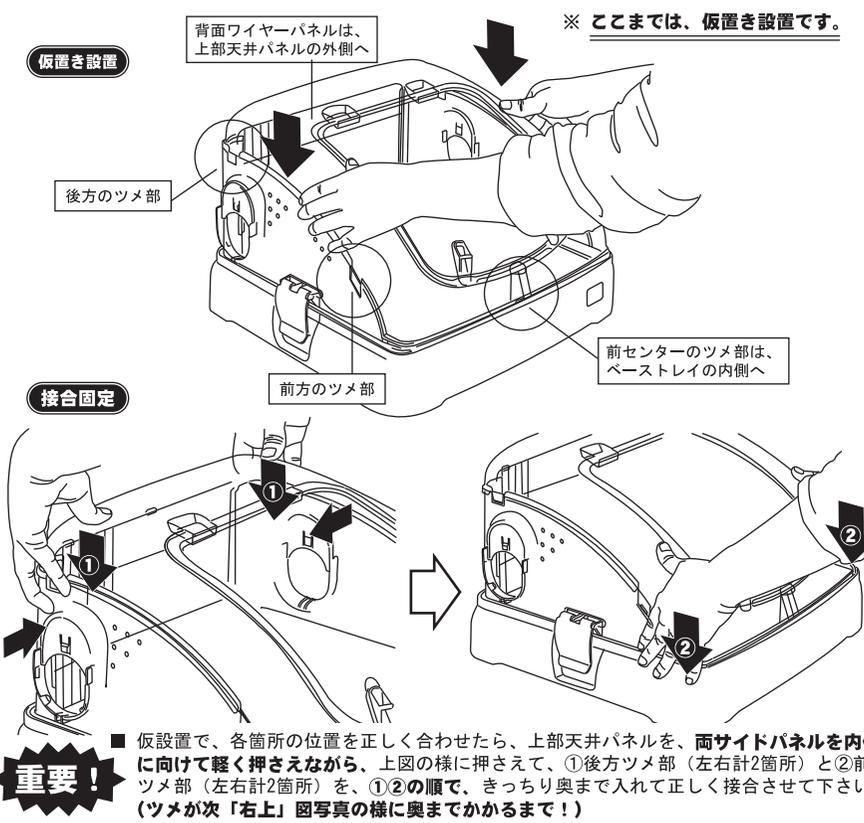
**STEP 2** 背面ワイヤーパネルの取り付け

■ 背面ワイヤーパネルを、両サイドパネルの後面のタテ溝 (2辺) に、上方より、平行にスライドさせて差し込んで下さい。



**STEP 3** 上部天井パネルの取り付け

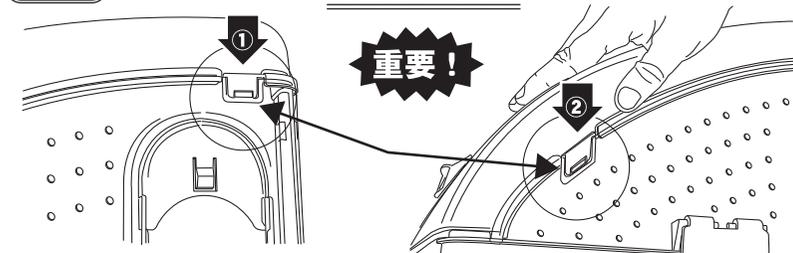
■ STEP 1~2 で組上げた下部セットに、上部天井パネルを、両サイドパネル上辺の溝とツメ部、天井パネル前方下部の突起部の位置を、合わせながら、上方から真っ直ぐかぶせて置いて下さい。



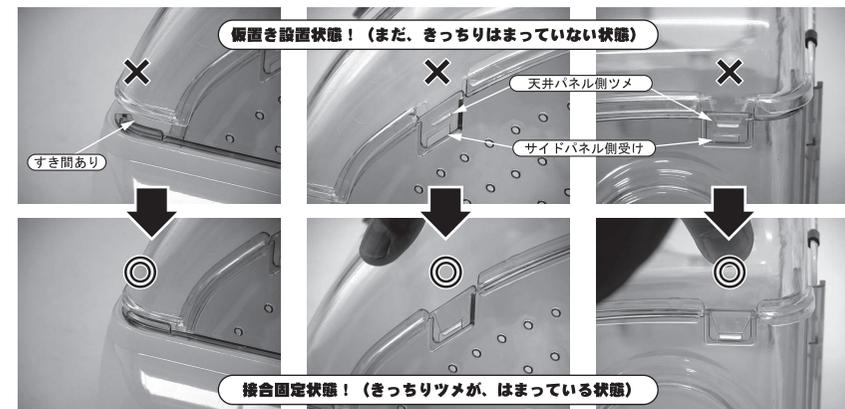
**重要!**

接合固定

※ ここで、接合固定です。

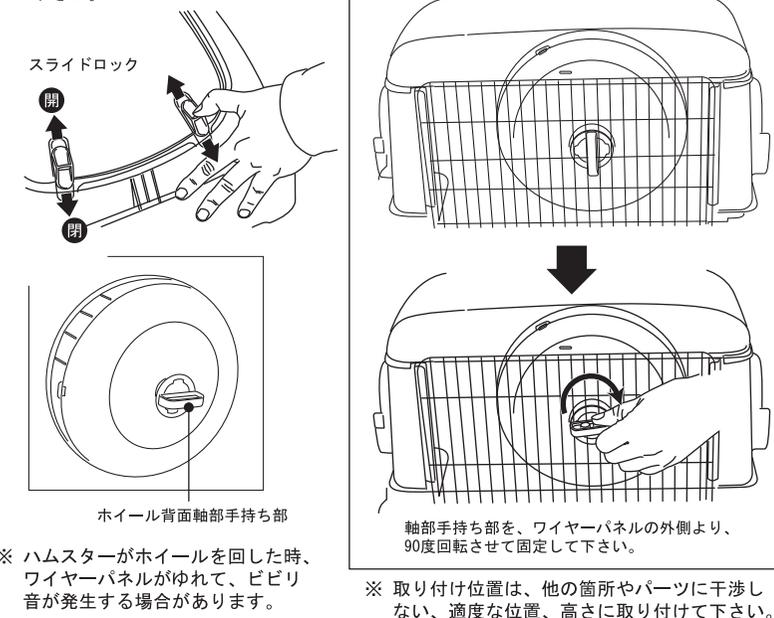


※ 上部天井パネルとサイドパネルのジョイント部は、きっちり奥まで差し込んで下さい。ここでの接合が正しく出来ていないと、組上げた時に、すき間が出て、ハムスターが逃げ出したり、本体を持ち上げた時に、バラける恐れがありますので、注意して下さい。



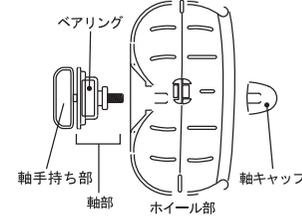
**STEP 4** ホイールの取り付けと、食器のセット

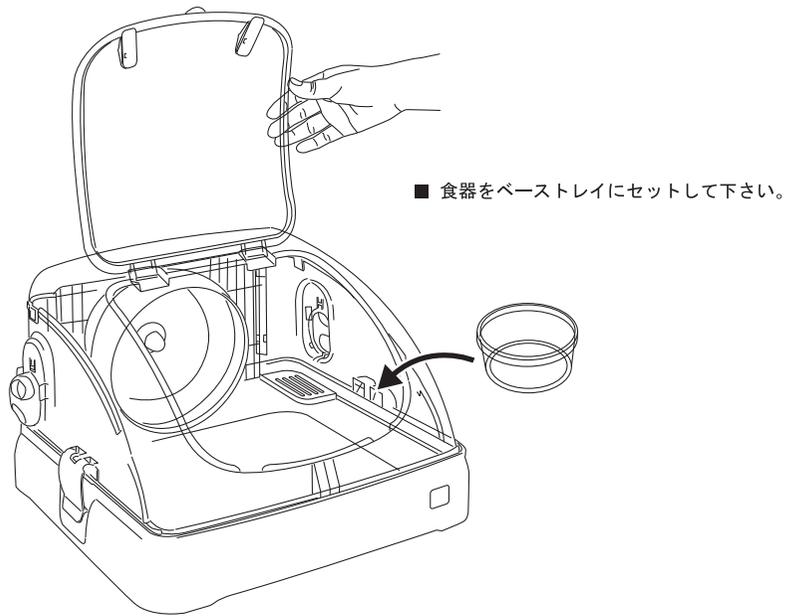
■ 上部天井パネルの扉部の、2箇所のスライドロックを解除し、扉をゆっくりと開け、背面パネルワイヤーのスキ間に、内側よりホイール背面の軸部手持ち部を差し込んで外側に出し、ホイール本体を固定しながら、軸部手持ち部を90度回転させて固定して下さい。



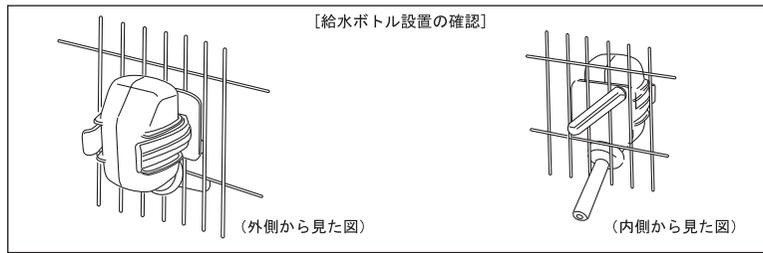
⚠️ **ホイール取扱い上のご注意**

ホイール軸部は、ベアリング (金属パーツ) を使用しておりますので、絶対に水洗いしないで下さい。サビで動かなくなります。ホイールを水洗いされる場合は、本体から軸部を取り外してからホイール部 (樹脂パーツ) のみ行って下さい。





■ 食器をベアストレイにセットして下さい。



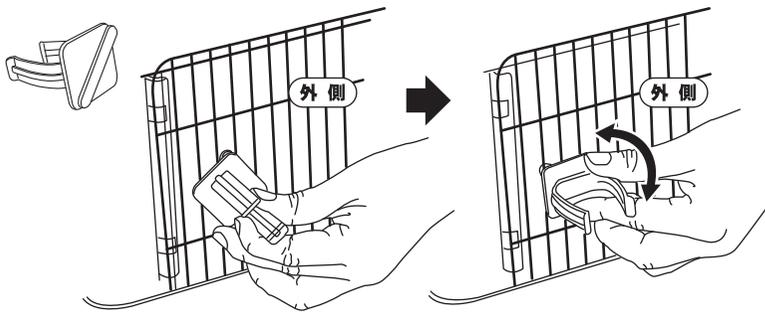
[給水ボトル設置の確認]

(外側から見た図)

(内側から見た図)

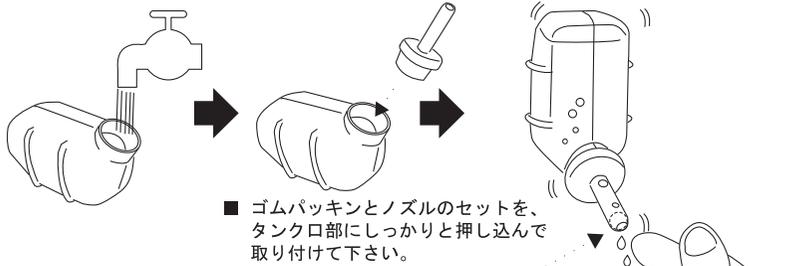
**STEP 5** 給水ボトルの取り付け

■ 背面ワイヤーパネルの、適度な位置・高さ（ハムスターが飲みやすい高さ・他のパーツに干渉しない位置）に、外側よりボトルキャッチャーを下図の様にに取り付けて下さい。



- ① ワイヤーパネルの外側より、キャッチャー裏面のフック部をワイヤーのスキ間を通して内側に出して下さい。
- ② キャッチャーを45度回転させて、固定して下さい。

■ 給水ボトルのタンクに水を満杯入れて下さい。



■ ゴムパッキンとノズルのセットを、タンク口部にしっかりと押し込んで取り付けて下さい。

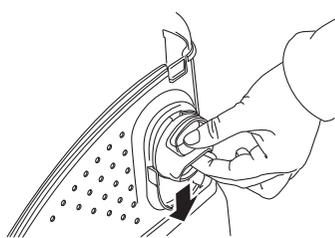
※ ボトルのノズル部はガラス製です。割れたりすると、怪我をする恐れがありますので、取り扱いには慎重に行ってください。

※ ガラス製ノズルの先端に気泡が来ている時は、水が出てくる場合がありますので、指先でつついて水が出る事を確認してからご使用下さい。

■ ボトルのノズル部をワイヤーのスキ間から、内側に通しながら、キャッチャーにボトルを取り付けて下さい。

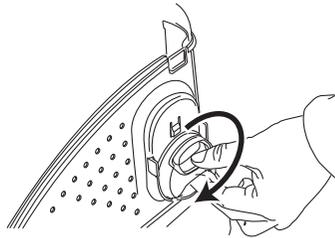
※ キャッチャーに取り付ける時や、移動中など振動や圧迫によって、水がノズルからたれる場合があります。また、季節による室温と水温の差などによって、水が漏れやすくなる場合があります。

**STEP 6** ジョイントキャップの取り付けと扉ロック



■ ジョイントキャップを、開き部を上にして、両サイドパネルのジョイント部の溝に合わせて上から下に真っ直ぐスライドさせて下して下さい。

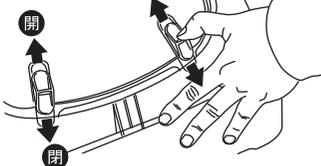
開き部



■ ジョイントキャップの開き部が下方にくる様に、180度回転させて、スライド出来ない様に、ロック固定して下さい。

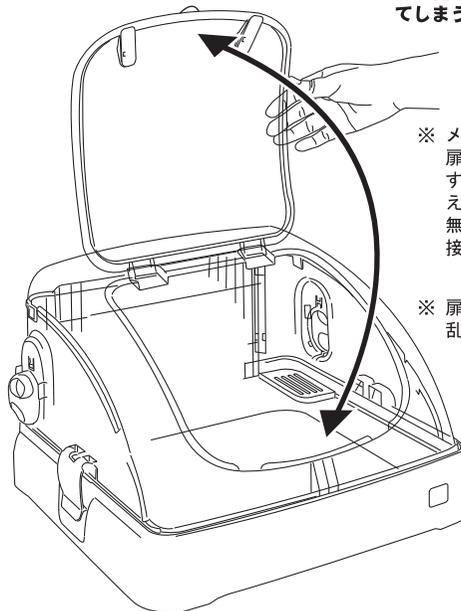
開き部

スライドロック



※ ハムスターを本品中に置いて飼育する時は、必ず、スライドロックを下げて、扉部をロックして下さい。

※ ケース内側より、扉部を強い力で上方に押すと、扉が変形し、ロックフックがずり、扉が開いてしまう場合がありますので、注意して下さい。



※ メンテナンス時など、扉部を開けた時、扉が上方で、静止する様に出来ておりますが、手前に倒れない様に、軽く手をそえて固定しながら、作業して下さい。無理に、後方へ押ししたりしないで下さい。接続部等が破損する恐れがあります。

※ 扉部の開閉は、ゆっくり慎重に行ってください。乱暴に扱うと破損の恐れがあります。

※ 上部天井パネルと、サイドパネルは一度接合した後、無理にバラそうとすると、接合部ツメなどが、破損する恐れがありますので、バラさないで下さい。

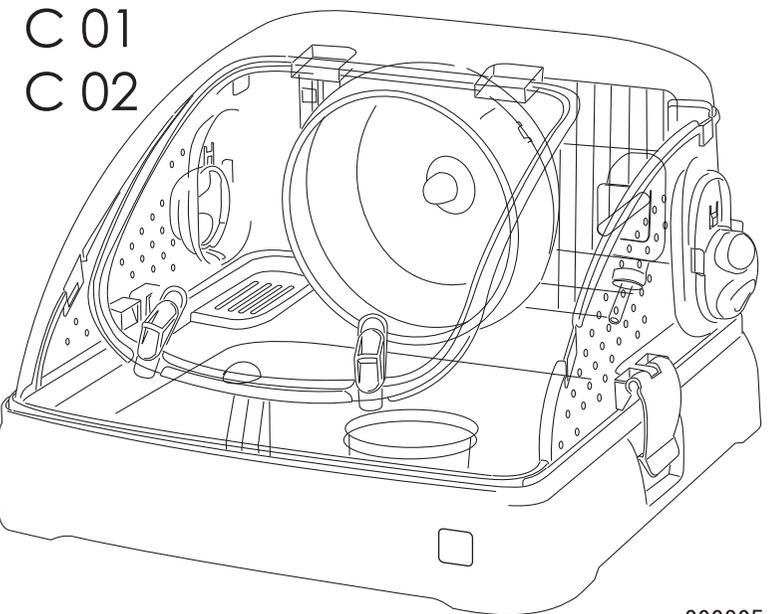


ハムスター用飼育キット



組立て取扱い説明書

- ★ 手前低い位置から開く大きな扉！
- ★ 大きな扉と上下部簡単脱着で簡単お手入れ！
- ★ 透明クリアーパネルで観察しやすい！
- ★ ジョイント付きで拡大接続展開可能！



200805

**⚠️ ご注意**

この度は、当社製品をお買い求め頂き誠に有難うございます。当製品をご使用になる飼育者やペット、また物品への損害を未然に防ぐ為に下記の説明をよく読んで正しく理解してご使用下さい。この説明書は大切に保管して頂き、必要な時にお読みください。

- 先ず、中身(パーツ類)を取り出し、ワイヤーパネルの各溶接部や塗装などに不具合(破損など)が無いことを確認して下さい。又、樹脂成型品に關しても成型不良や破損(割れなど)が無いことを確認して下さい。
- 本品は、ハムスター飼育用の屋内設置用飼育ケージです。他の目的及び他の生き物には使用しないで下さい。
- ペットをケージ内に放してご使用になる前に、必ず組み立て後、再度各ワイヤーや樹脂成型部に異常が無い、又ロック部などが正しく機能するか確認して下さい。
- 本品を移動させる時は、パネル部を持たずに、ベアストレイ(底部)より持ち上げて移動させて下さい。乱暴に移動させると、中に設置の用品が動いたり、ペットがビックリしてケガをしたりする恐れがあります。
- 直射日光の当たる所や火気の近くに置かないで下さい。ペットの死亡や火災、本体の変形や破損の恐れがあります。
- ハムスターの中には、激しくかじる個体もいますので、樹脂パーツなど消耗したパーツは早めに取り替えて下さい。
- 小さな子供等が、本品ケージの上に乗ったり、ワイヤーのスキ間に手や指を入れたりしない様に、注意して下さい。
- 樹脂パーツの掃除の際は、70℃以上のお湯は使用しないで下さい。樹脂が変形する恐れがあります。
- 組み立て時は、手や指などがケガをしないように注意して下さい。また、各種パーツを破損させない様、慎重・丁寧に扱って下さい。
- 本品の設置場所周辺(床や壁など)がペットのおシッコなどで汚れない様に、シーツなどで必ず保護してからご使用下さい。
- 生き物は、体格(体重やサイズ等)や性格等に個体差があり、予想外の行動をとったりします。

飼育者の方(管理者)はペット達の行動や習性を良く理解・観察し、本品の使用範囲を超えそうな場合や異常・危険を感じた場合は直ちに使用を中止して下さい。尚、飼育時に於ける事故等に関しては、責任を負いかねますので予めご了承下さい。